



12月24日 八代市デジタル医療MaaS診療車披露セレモニー
坂本町で巡回型オンライン診療の実証事業開始



八代市デジタル医療MaaS推進事業で使用する移動診療車の披露セレモニーが行われました。これは、坂本町における医療体制推進の一助となることを目的に、遠隔医療機器などを搭載した診療車が地域の公民館などを巡回し、診療所にいる医師がオンラインで患者を診察する実証事業で、九州初の試みです。

12月22日 大塚製薬(株)と健康増進等に関する協定締結
地域の活性化と市民の健康増進のために



本市と大塚製薬株式会社との健康増進等に関する包括連携協定の締結式が行われ、関係者ら16人が出席しました。本協定により、健康増進セミナーの開催や食育の推進などを協働で取り組むとともに、県内で初めて子ども食堂にバランス栄養食の継続的な提供が行われます。

12月12日 山中産業株式会社から寄付金贈呈
次の世代につなげる支援を



山中産業株式会社の重松秀樹代表取締役ら6人が市役所本庁を訪れ、産業発展のための寄付金目録を中村市長と平逸郎氷川町副町長に贈呈しました。重松代表取締役は「生産者の皆さんに、い草の生産を続けたいと思ってもらえるように、これからも支援を続けていきます」と話しました。

12月3、4日 第29回東高マーケット
笑顔と元気と幸せをお届け



第29回東高マーケットが本町アーケードで行われ、地元高校生や地域住民など多くの人でにぎわいました。これは、ビジネスに関する専門性の向上や勤労観を身につけることを目的に開催されているもので、同校生徒たちは店員となって調理や接客など元気に販売していました。

球磨川流域橋梁着工式典と災害公営住宅起工式が行われました。

令和2年7月豪雨災害で被災した坂本町では、復旧・復興に向けた整備が着実に進められています。



▲12月4日 球磨川流域橋梁着工式典



▲12月15日 藤本・大門地区災害公営住宅起工式



▲12月28日 中津道地区災害公営住宅起工式

12月27日 香港向け晩白柚出発式
八代の味を世界へ



香港に輸出される晩白柚の出発式が、市役所本庁で行われました。出荷された晩白柚は、イオンストアーズ香港12店舗で開催される晩白柚フェアで販売されます。熊本県やつしろ晩白柚ブランド推進協議会の福田清和会長は「色・艶・形・糖度とも自信をもって出荷できるよう育てました」と話しました。

1月4～6日 バドミントンで久しぶりの交流
バドミントンジュニア選手が台湾で親善試合



本市と県のバドミントンジュニア選手10人が台湾の台北市と基隆市を訪れ、現地の選手と親善試合を行いました。これは、台湾バドミントン協会と本市、県バドミントン協会、八代市バドミントン協会とのスポーツ分野における友好交流覚書締結の一環として行われたものです。

12月21日 八代白百合学園高校写真部が入賞を報告
八代の人や風景の良さを写真で伝える



八代白百合学園高校写真部の生徒らが市役所本庁を訪れ、中村市長に各種写真コンテストでの入賞を報告しました。同部は全国の写真展などで1位、2位など優秀な成績を収めており、部長の内田莉奈さん(2年)は「地元の人々の温かさが表れた写真を選びました」と話しました。

12月14日 市と八代市管工事業協同組合が給水訓練
迅速な給水活動で市民を守る



市水道局と八代市管工事業協同組合による給水訓練が同組合駐車場で行われました。この訓練は、大規模な災害時に備えた給水活動体制の連携強化を目的に初めて実施されたものです。同組合の角坂浩二技術研修事業部長は「今後も訓練を重ねて体制を維持していきます」と話しました。

みんなの写真館

今月号のテーマは「お正月」です。

3月号の募集テーマは「冬の思い出」です。

晩白柚風呂やイルミネーションなど八代ならではの冬の風物詩や八代で過ごした冬の思い出などを記録した写真を募集します。

3月号掲載分の締め切りは2月6日(月)です。その他、応募方法など詳しくはQRを確認ください。



寝正月ってコト!?
撮影場所：市内自宅
ペンネーム：きいかわ



お餅つき
撮影場所：市内自宅
ペンネーム：Mama